

## 中学校第2学年音楽科学習指導案

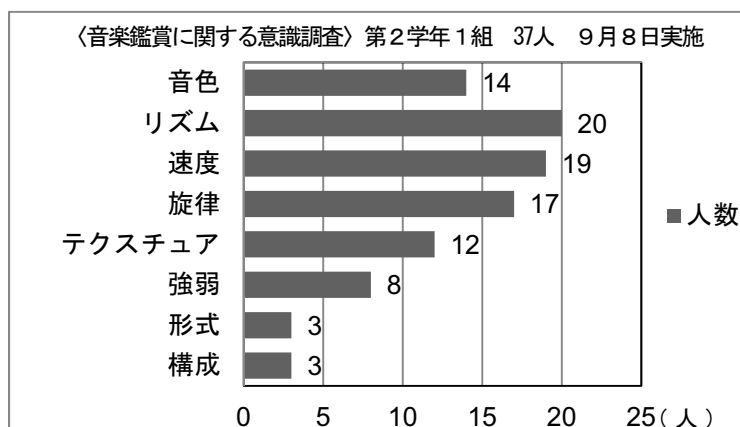
指導者 千葉 大樹

- 1 題材名 音楽の構成
- 2 題材の目標 音楽の構成と曲想との関わりを感じ取りながら聴き、音楽のよさや美しさを味わう。
- 3 主な〔共通事項〕 (1) ア 旋律，構成

### 4 題材設定の意図

本題材は、学習指導要領第2学年及び第3学年2内容B鑑賞(1)ア「音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解して聴き、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わうこと」と関連している。音楽の構成と曲想とのかかわりを感じ取って、音楽のよさや美しさを味わうことをねらいとしている。音楽の構成とは、旋律やリズムの反復、変化、またはそれらの対照的な組み合わせによって成り立っている音楽全体の組立てのことである。構成を聴き取り、その働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取ることは、音楽を包括的にとらえ、音楽に対する理解を深めていくことにつながると考える。

本学級の生徒(男子15人，女子22人，合計37人)に対し、音楽鑑賞についての意識調査を行った。その結果、音色、リズム、強弱、旋律といった音楽を形づくっている要素に着目して音楽を聴いているが、形式や構成といった音楽の



全体像を成す要素について着目している生徒が少ないことが分かった。

本題材では、音楽の様々な構成の有り様に気付き、その働きによって生み出される特質や雰囲気を感じ取り、音楽全体の魅力に迫る活動を展開していく。その際、目に見えない音楽の流れを帯状の形に表し、旋律のまとまりごとに区切って音楽の全体像を示したり、旋律の特徴や雰囲気などをワークシートに整理しながら言葉に表したりするなど、音楽から知覚・感受したことを図や言葉に表す活動を工夫する。これらの活動を通して、音楽の構成と曲想との関わりを感じ取って聴き、音楽のよさや美しさを味わえるようにしたいと考え、本題材を設定した。

5 教材名

- 「クラリネットポルカ」 作曲者不明 「カルメンより前奏曲」 作曲者不明  
 「トランペット吹きの休日」 アンダーソン作曲  
 「ト調のメヌエット」 ベートーヴェン作曲  
 「天国と地獄」 オフエンバック作曲 「ボレロ」 ラヴェル作曲

6 指導と評価の計画

(1) 題材の評価規準

ア 音楽への関心・意欲・態度	エ 鑑賞の能力
①旋律の種類と並び方に着目して音楽の全体像をつかもうとしている。 ②音楽の構成と曲想とのかかわりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	①旋律の種類と並び方を聴き取り、音楽の全体像をつかんでいる。 ②旋律の反復，変化，対照を窓口に音楽の全体像を聴き取り、音楽全体の特質や雰囲気を感じ取っている。 ③音楽の構成とその働きが生み出す曲想を感じ取って聴き、音楽のよさや美しさを味わっている。

(2) 学習と評価の計画（3時間扱い）

時	ねらい	主な学習活動	〔共通事項〕	具体的評価規準
第1時	○旋律の種類と並び方に着目して聴き、音楽の全体像をつかむ。	・楽曲Aを聴いて、旋律の種類と並び方をつかむ（全体） ・楽曲Bを聴いて、音楽の全体像をつかむ（個別） ・楽曲Bを聴いて、全体像を踏まえた感想を書く。 ・楽曲CDEを聴き、次時の準備をする。	旋律・構成	アー① エー①
第2時	○音楽の全体像を捉え、特質や雰囲気を感知取る。	・旋律の反復，変化，対照を窓口に楽曲CDEを聴き、音楽の構成を図や言葉で表す。（グループ） ・感じ取った音楽全体の特質や雰囲気を言葉で表す。 ・音楽の全体像や音楽全体の特質や雰囲気について、他の楽曲を聴いた友達と伝え合う。		エー②
第3時（本時）	○音楽の構成とその働きが生み出す曲想を感じ取り、音楽の魅力を味わう。	・スコアや構成図を確認して、音楽の全体像をつかむ。（全体） ・楽曲Fを鑑賞する。（個別） ・知覚・感受したことを基に友達と意見を交換する。 ・音楽の魅力を紹介する。（個別） ・楽曲Fを鑑賞する。		アー② エー③

7 本時の指導（第3時）

- (1) ねらい 音楽の構成と曲想とのかかわりを感じ取って聴き、音楽の魅力を味わう。  
 (2) 準備・資料 ワークシート、構成図台紙、拡大スコア、スコア  
 (3) 学習の展開

学習内容と主な学習活動	○教師の働きかけ（◆学習活動における具体の評価規準）
<p>1 本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     音楽の構成から、「ボレロ」の魅力に迫ろう。                 </div> <p>2 音楽の全体像をつかむ。                      [予想される生徒の反応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2種類の旋律が何度も繰り返される</li> <li>・ 旋律Aと旋律Bはリズムが似ている</li> <li>・ 旋律が繰り返されるたびに楽器が変わる</li> <li>・ 旋律が繰り返されるたびに少しずつ音量が大きくなっていく</li> <li>・ 旋律Aの明るい雰囲気と旋律Bの暗い雰囲気は対照的</li> <li>・ スネアドラムの一定のリズムが曲の最初から最後まで形を変えずに繰り返される</li> </ul> <p>3 「ボレロ」の紹介文を書く。</p> <p>(1) 知覚・感受したことについて、友だちと意見を交換する。                      [予想される生徒の反応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 旋律を演奏する楽器の組み合わせの聴き取りに差がある</li> <li>・ 旋律Aと旋律Bの違いの感じ方が様々だ</li> </ul> <p>(2) 意見交換したことを参考に、「ボレロ」についての紹介文をまとめる。                      (例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2つの対照的な旋律が何度も繰り返されるのが印象的な曲。次第に旋律を演奏する楽器が増え、強弱も徐々に大きくなり、最後は全員が熱狂的に演奏して締めくくられていて、スケールの大きさを感じさせる。</li> </ul> <p>4 本時の学習のまとめをする。</p> <p>(1) 紹介文を発表し合う。</p> <p>(2) 「ボレロ」を鑑賞する。</p>	<p>○教師の働きかけ（◆学習活動における具体の評価規準）</p> <p>○前時までの学習を振り返り、学習課題を意識できるようにする。</p> <p>○拡大スコアや構成図を基に2種類の旋律について確認し、「ボレロ」の構成を捉えて聴けるようにする。</p> <p>○構成図とスコアは自由に活用しながら鑑賞し、自分なりに構成を理解できるようにする。</p> <p>◆音楽の構成と曲想とのかかわりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。（観察）</p> <p>○音楽の構成について友達のとらえ方と比較し、意見交換を基に自分のとらえ方を見つめ直せるようにする。</p> <p>◆音楽の構成とその働きが生み出す曲想を感じ取って聴き、音楽の魅力を味わっている。（ワークシート）</p> <p>○音楽の構成について聴き取ったことなどを根拠に挙げるようにし、音楽を包括的にとらえた上で、自分にとっての音楽の魅力を紹介できるようにする。</p> <p>○個別に発表し合う場を設定し、友だちに紹介しながら、自分にとっての音楽の価値を確かめることができるようにする。</p> <p>○構成図やスコアを活用して説明し、根拠を示せるようにする。</p>